

記入例

(別紙様式1)

※行数が足りない場合は、必要に応じて、行を追加して下さい

記入不要
No.

介護ロボット導入計画書

令和3年10月1日

報告担当者職・氏名	施設長 ○○
報告担当者連絡先	099-286-2687

①法人名	②介護サービス事業所名	③介護サービスの種別
社会福祉法人○○会	特別養護老人ホーム△△ (事業所番号：4600000000)	介護老人福祉施設
④事業所の定員数	⑤介護ロボットの種別	⑥介護ロボットの製品名
50 名	見守り支援ロボット	⑥ロボットの製品名・品番等を記入
⑦導入台(セット)数	⑧購入・リース・レンタルに要する経費の内訳(税込)	
3台	(合計) 990,000 円	(内訳) 330,000×3台
⑨購入・リース・レンタルの別	⑩リース・レンタルの場合の契約(予定)期間(原則として3年以上)	
購入	令和一年一月一日～令和一年一月一日	
【⑪介護ロボット導入に至る経緯】		
⑫介護ロボットの導入に至る経緯について、ご記入下さい		
【⑫介護ロボットの使用計画】(概ね3年間の使用計画を記入すること)		
【⑬介護ロボット導入により達成すべき目標・期待される効果等】		

要件1及び2をともに満たす場合は記載してください。

※内容を審査の上、要件を満たすと認められる場合は補助率3/4

※本計画の見込みの人員体制と実績が異なった場合は、その理由を報告していただきます。報告内容は、県を通じて国に報告することになっています。

〈要件1〉

少なくとも見守りセンサー、インカム・スマートフォン等のICT機器、介護記録ソフトを活用し、従前の介護職員等の人員体制の効率化を行うことを予定している。

該当する場合は
「○」を記入

従前の介護職員等の人員体制

配置する人員を利用者2人に対して職員1名としている。

介護ロボット等の導入後に見込む介護職員等の人員体制

配置する人員を利用者2,87人に対して職員1名とする。

〈要件2〉

利用者のケアの質の維持・向上や職員の休憩時間の確保等の負担軽減に資する取組を行うことを予定している。

該当する場合は
「○」を記入

利用者のケアの質や、休憩時間の確保等の職員の負担軽減に資する具体的な取組

- ・記録作成業務のタイミングを見直すことで、残業時間を一人当たり1日30分短縮する。
- ・利用者のケアの質の向上を目指す委員会を設置し、2ヶ月に1回開催して現場にフィードバックすることで、ケアの質の向上を図る。
- ・職員の休憩時間を1日45分から1時間に拡大し職員の負担軽減を図る。